

～ブラインド・ガイド RUN サークル「あいりす」～

私は晴眼者です。周りにお世話の必要な障害をもつ人が全くいない環境でした。

そんな私が伴走をすることになったきっかけは、数年前の金沢マラソンです。スタートの号令を待っている私の隣にブラインドランナーとガイドランナーのペアがいました。その二人が話すのが聞こえてきて、なんとなく声をかけました。

ブラインドランナーが 60 歳くらいの男性でガイドランナーは若い女性で、大阪から来たとのことでした。私は「ガイドランナーがブラインドランナーより先にへばってしまうことってないんですか？」と聞きました。走力に自信がない私にはガイドをすることがとても難しく思えたのです。でも女性は、「そんなんしょっちゅうや。私が〇〇さん(ブラインドランナーさん)から元気もらうねん！」と。男性の方は全国いろんな大会に出ていて、全盲だとは思えないくらいこの大会はああだった、あの大会はああだったと全国の名所の話を楽しそうにされていました。とても二人が仲が良さそうで、1本のロープで2人一緒に走るなんて楽しそう！というのがその時の印象でした。

その直後にブラインド・ガイドランナーサークルの「あいりす」を作った寺本さんから伴走の練習にこない？と誘われ、今に至っています。最初は寺本さん、全盲のランナー岡本君、私(若林)の3人だけでした。初めての伴走！？というよりは全盲者と接するのが初めての私は一緒に歩いたり階段を上り下りしたりするのもおっかなびっくりで、岡本君をはらはらさせたと思います。でも思ったとおり伴走はとても楽しくて、しゃべりすぎてたまに曲がる等の指示が遅れちゃうくらいです。(ごめんなさい！)

現在はブラインドランナーが 7 名、ガイドランナーが 11 名、プラスアルファ(兄弟とか友達とか色んな人)で活動しています。小学生から 60 代までのカラフルなメンバーです。参加資格はありません！皆さん家庭の事情や仕事の都合等で毎回参加ではなく、来れるときに好きなペースで練習をしています。練習日は日曜日と月曜日です。

なにか運動を始めたいと考えている人、一度参加してみませんか？ ガイドランナー、どしどし募集です！(笑)

